

北広島町 定住者の声



▲庭の奥にある鯉とメダカのビオトープの前で、素敵な笑顔の中島夫妻。ご主人自慢の空間です。

移住のきっかけは？

定年を迎え、48年間の東京での暮らしに幕を下ろし、第2の人生の終着駅を探し求めていました。初めは、海の近くを探していましたが希望の物件に出会えず、次第に山のほうまで探し求めるようになりました。ある日、広島市内に住む義理の弟が『北広島町空き家バンク』の古民家を見つけたんです。

良かったことは？

ここは、家の目の前がバス停なんです。当時、免許はあっても車は持ってませんでしたから。今まで車は必要ありませんでしたからね。ここなら、車の運転が出来なくなっても何とかなるでしょう。古民家ですが、キッチン、風呂、トイレはリフォーム済だったことも、ここを選ぶ決め手になりました。



▲器用な総明さん手作りのビオトープ。



▲盛りだくさんの畑。庭にもたくさんの種類の花や実がなっています。



🌸 苦勞したことは？

やはり古民家ですからね、外から見えないところに傷みがあり予想外の出費があったことですね。



🌸 北広島町の魅力は？

田園風景が広がる緑豊かな自然ですね。

▲ご主人のDIYがいたるところで見つけられます。
グリーンの柵は竹で出来ているそうです。

🌸 ご近所とのおつきあいは？

これまで一生懸命働いてきて、やっとゆっくりできる自分の『終の棲家』を見つけました。でも、ここは行事は多いわ、駆り出されるわで何かと忙しいんです。(笑) 来た当初は、思い描いていたのんびりとは程遠い生活に悩んだ時期もありました。田舎ならではの付き合いも、自分の出来る範囲でいいと思いますよ。今では、黙っててもゴルフに誘ってくれる友達もたくさんできました。(総明さん)

近くのスポーツ施設のリーダー研修を受け、週2回の体操やストレッチを仲間と頑張っています。月2回の銭太鼓のレッスン後のお茶とお喋りも楽しいですよ。いい出会いに恵まれて、ほんとに充実したお付き合いをさせてもらっています。(洋子さん)

隣近所では、季節のとれたて野菜を皆さんが持ってきてくださるしね。うちでも作ってますし、同じ種類が一度に出来るから食べきれないものは親戚に送ったりしています。

送料のほうが高かったりね。(笑)

🌸 移住を検討している方へのメッセージ

都会にはない近所付き合いは当然あります。臨機応変に生きる自信と覚悟がある人は、田舎暮らしを楽しめると思いますよ。



なかしま ふさあき
中島 総明さん 60代
ようこ
洋子さん 60代

移居前：東京都
現住所：北広島町志路原
移住年月：平成23年7月



▲奥さんご趣味の、かわいいドライフラワーの空間。ほおずきも素敵です。

